

議第69号

令和4年度富士市病院事業会計補正予算について（第1号）

令和4年度富士市病院事業会計補正予算を別紙のとおり定める。

令和4年6月13日提出

富士市長 小長井 義 正

## 令和4年度 富士市病院事業会計補正予算(第1号)

第1条 令和4年度富士市病院事業会計の補正予算(第1号)は、次に定めるところによる。

第2条 令和4年度富士市病院事業会計予算(以下「予算」という。)第2条に定めた業務の予定量を次のとおり改める。

(項 目)	(既決予定量)	(補正予定量)	(計)
(4) 主要な建設改良事業			
(ア)施設改良事業	217,301千円	26,100千円	243,401千円

第3条 予算第4条に定めた資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 410,814千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 56,322千円、過年度分損益勘定留保資金 354,492千円で補填するものとする。)

(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
	収	入	
第1款 資本的収入	573,080千円	26,100千円	599,180千円
第1項 企業債	555,800千円	26,100千円	581,900千円
	支	出	
第1款 資本的支出	983,894千円	26,100千円	1,009,994千円
第1項 建設改良費	618,542千円	26,100千円	644,642千円

第4条 予算第6条に定めた企業債の限度額を次のとおり補正する。

起債の目的	補正前	補正後
	限度額	限度額
病院施設設備整備事業	174,000千円	200,100千円

令和4年6月13日提出

富士市長 小長井 義 正

# 令和4年度 富士市病院事業

## 資本的收入

### 収入

款	項	目	既決予定額
1 資本的收入			573,080
	1 企業債		555,800
		1 企業債	555,800

### 支出

款	項	目	既決予定額
1 資本の支出			983,894
	1 建設改良費		618,542
		1 施設改良費	217,301

# 会計補正予算実施計画

## 及び支出

(単位 千円)

補正予定額	計	備 考
26,100	599,180	
26,100	581,900	
26,100	581,900	病院施設設備整備事業債の増

(単位 千円)

補正予定額	計	備 考
26,100	1,009,994	
26,100	644,642	
26,100	243,401	手術室(7室)改修工事費の増

# 令和4年度 富士市病院事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位 円)

## I 業務活動によるキャッシュ・フロー

1 当年度純利益	△ 469,387,131
2 減価償却費	523,518,000
3 引当金の増加額又は減少額(△)	
(1) 貸倒引当金の増加額又は減少額(△)	△ 516,062
(2) 賞与引当金の増加額又は減少額(△)	41,302,000
(3) 法定福利費引当金の増加額又は減少額(△)	8,216,000
(4) 退職給付引当金の増加額又は減少額(△)	△ 11,428,000
4 長期貸付金返還免除額	2,400,000
5 長期前受金戻入益(△)	△ 37,670,000
6 受取利息及び配当金(△)	△ 2,000
7 支払利息	2,457,000
8 固定資産除却費	9,050,000
9 未収金の増加額(△)又は減少額	700,014,211
10 たな卸資産の増加額(△)又は減少額	57,634
11 未払金の増加額又は減少額(△)	△ 93,578,885
12 預り金の増加額又は減少額(△)	△ 125,000,000
小計	<u>549,432,767</u>
13 利息及び配当金の受取額	2,000
14 利息の支払額(△)	△ 2,457,000
業務活動によるキャッシュ・フロー	<u>546,977,767</u>

## II 投資活動によるキャッシュ・フロー

1 固定資産の取得による支出	
(1) 有形固定資産の取得による支出(△)	△ 586,997,276
2 国庫補助金等による収入	17,280,000
3 長期貸付金の貸付による支出(△)	△ 1,200,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 570,917,276</u>

## III 財務活動によるキャッシュ・フロー

1 建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	581,900,000
2 建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出(△)	△ 363,152,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>218,748,000</u>

IV 資金増加額(又は減少額) 194,808,491

V 資金期首残高 3,468,796,680

VI 資金期末残高 3,663,605,171

(注1) 予定キャッシュ・フロー計算書は、間接法で作成している。

# 令和4年度 富士市病院事業予定貸借対照表

(令和5年3月31日)

(単位 円)

## 資 産 の 部

### 1 固定資産

#### (1) 有形固定資産

イ 土 地		1,867,096,554	
ロ 建 物	11,689,011,973		
減価償却累計額	<u>△8,851,103,966</u>	2,837,908,007	
ハ 構 築 物	544,696,664		
減価償却累計額	<u>△343,765,368</u>	200,931,296	
ニ 器 械 備 品	7,411,782,310		
減価償却累計額	<u>△5,862,392,935</u>	1,549,389,375	
ホ 車 両	13,036,807		
減価償却累計額	<u>△11,160,538</u>	1,876,269	
ヘ 建設仮勘定		18,120,000	
有形固定資産合計			6,475,321,501

#### (2) 無形固定資産

イ 電話加入権		7,289,040	
ロ ソフトウェア		<u>43,760</u>	
無形固定資産合計			7,332,800

#### (3) 投資その他の資産

イ 投資有価証券		20,000	
ロ 長期貸付金	4,800,000		
貸倒引当金	<u>△4,800,000</u>	<u>0</u>	
投資その他の資産合計			<u>20,000</u>

固定資産合計 6,482,674,301

### 2 流動資産

(1) 現金預金		3,663,605,171	
(2) 未収金	2,484,112,275		
貸倒引当金	<u>△25,584,181</u>	2,458,528,094	
(3) 貯蔵品		36,025,029	
(4) 前払金		12,207,433	
(5) その他流動資産		<u>6,451,500</u>	
流動資産合計			<u>6,176,817,227</u>
資産合計			<u>12,659,491,528</u>

## 負 債 の 部

### 3 固 定 負 債

(1) 企 業 債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,311,432,569	1,311,432,569	
(2) 引 当 金			
イ 退職給付引当金	2,957,087,960	2,957,087,960	
固 定 負 債 合 計			4,268,520,529

### 4 流 動 負 債

(1) 企 業 債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	504,680,000	504,680,000	
(2) 未 払 金		1,389,820,563	
(3) 預 り 金		62,161,136	
(4) 引 当 金			
イ 賞 与 引 当 金	357,090,000		
ロ 法定福利費引当金	67,871,000		
引 当 金 合 計		424,961,000	
流 動 負 債 合 計			2,381,622,699

### 5 繰 延 収 益

(1) 長 期 前 受 金			
イ 受贈財産評価額	1,146,315		
ロ 工事負担金	49,942,000		
ハ 寄 附 金	31,604,614		
ニ 国 庫 補 助 金	289,576,000		
ホ 県 補 助 金	549,021,773		
ヘ その他長期前受金	272,474,699		
長 期 前 受 金 合 計		1,193,765,401	
(2) 長期前受金収益化累計額			
イ 受贈財産評価額	△1,089,000		
ロ 工事負担金	△42,335,618		
ハ 寄 附 金	△15,157,623		
ニ 国 庫 補 助 金	△206,648,422		
ホ 県 補 助 金	△335,298,188		
ヘ その他長期前受金	△258,368,822		
長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 合 計		△858,897,673	
繰 延 収 益 合 計			334,867,728
負 債 合 計			6,985,010,956

## 資 本 の 部

### 6 資 本 金

7,395,889,237

### 7 剰 余 金

(1) 資 本 剰 余 金			
イ 受贈財産評価額	4,035,301		
ロ 工事負担金	2,711,000		
ハ 寄 附 金	770,000		
ニ 国 庫 補 助 金	33,263,000		
ホ 県 補 助 金	282,239,200		
ヘ その他資本剰余金	6,071,537		
資 本 剰 余 金 合 計		329,090,038	
(2) 利 益 剰 余 金			
イ 減 債 積 立 金	283,600,000		
ロ 当年度未処理欠損金	2,334,098,703		
利 益 剰 余 金 合 計		△2,050,498,703	
剰 余 金 合 計			△1,721,408,665
資 本 合 計			5,674,480,572
負 債 資 本 合 計			12,659,491,528

# 重要な会計方針及び財務諸表注記

## I 重要な会計方針

### 1 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券・・・時価のないもの－移動平均法による原価法

### 2 たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品・・・先入先出法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

### 3 固定資産の減価償却の方法

#### (1) 有形固定資産 (リース資産を除く。)

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数

建物 8～60年

構築物 3～60年

器械備品 2～20年

車両 4～6年

#### (2) 無形固定資産 (リース資産を除く。)

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数

ソフトウェア 5年

#### (3) リース資産

・所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用している。

### 4 引当金の計上方法

#### (1) 貸倒引当金

・医業未収金貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

・長期貸付金貸倒引当金

助産師修学資金貸付金の返還免除による損失に備えるため、貸付総額を計上している。

#### (2) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額のうち、一般会計が負担する部分を除く額を計上している。

#### (3) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

#### (4) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

### 5 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。



## II 予定貸借対照表等関連

### 1 企業債の償還に係る一般会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(1年以内に償還予定のものも含む。)のうち、「病院事業に対する繰出基準」に基づき、一般会計が負担すると見込まれる額は895,007,111円である。

### 2 引当金の取崩し

#### (1) 退職給付引当金の取崩し

令和4年度において、退職手当として401,830,000円を支給するため、退職給付引当金401,830,000円を取り崩す。

#### (2) 賞与引当金の取崩し

令和4年度において、期末手当及び勤勉手当として1,128,792,000円を支給するため、賞与引当金315,788,000円を取り崩す。

#### (3) 法定福利費引当金の取崩し

令和4年度において、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費として209,755,000円を支出するため、法定福利費引当金59,655,000円を取り崩す。

#### (4) 貸倒引当金の取崩し

令和4年度において、固定資産の長期貸付金に係る貸倒引当金2,400,000円を取り崩す。  
また流動資産の貸倒引当金6,004,062円を取り崩す。

## III セグメント情報の開示

報告セグメントが1つのため、記載を省略している。

## IV リース契約により使用する固定資産

### 1 リース取引の処理方法

リース料総額が300万円超の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

リース料総額が300万円以下の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

# 令和4年度 富士市病院事業

## 資本的収入

### 収 入

款 項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 資本的収入		573,080	26,100	599,180
1 企業債		555,800	26,100	581,900
	1 企業債	555,800	26,100	581,900

### 支 出

款 項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 資本的支出		983,894	26,100	1,009,994
1 建設改良費		618,542	26,100	644,642
	1 施設改良費	217,301	26,100	243,401

# 会計補正予算参考調書

## 及び支出

(単位 千円)

節	金額	説明
1 病院施設設備 整備企業債	26,100	病院施設設備整備事業債の増

(単位 千円)

節	金額	説明
1 工事請負費	26,100	手術室(7室)改修工事費の増